

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 6年 4月 5日

事業所名 イージスシールド

保護者等数(児童数)40 回収数25 割合 62.5%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	1		1		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	1		2		言語聴覚士など専門職を配置している
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	2		7		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	23	1		1	子どもの実態に合わせて個別支援計画が立てられている	本人と家族のニーズをしっかり把握して計画を立てていく
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	25				色々な企画をされている	マンネリ化しないように新しい活動を取り入れていく
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	15	3	1	6		コロナが落ち着いたので近くの学校と連携していく
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25				契約の時に時間をかけて説明してもらった	十分時間を確保して説明する
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24			1	連絡帳やLINEで毎日活動の様子を知らせてもらっている	活動の様子だけでなく成長した姿を伝えていく
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	2		2	就労に向けて相談にのってもらっている	保護者LINEで最新の情報を提供していく
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	4		2	学期に1回くらい開いてほしい	冬に1回開催しているので、今年は夏にも開催したい
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	1		6	苦情があったことがないのでわからない	苦情や相談は終礼で共有し、迅速に対応している
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	2		1	いつも詳しく様子をつたえてもらっていてありがたい	連絡帳・LINE・電話などで意思の疎通をしている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23			2	HPやインスタグラムで様子を発信してもらい楽しみに見ている	できるだけイベントが終わったらすぐにSNSに発信するようにしている
	14 個人情報に十分注意しているか	21	2		2		個人情報の取り扱いについては慎重にしている
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22			3		年に2回の避難訓練の様子を発信する中でつたえていく
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23			2		HPやSNSでしっかり発信していく
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	25				毎日楽しく通所している	楽しかったという気持ちをもって帰ってもらおう
	18 事業所の支援に満足しているか	25				満足している	子どもたちの自立に向けてさらに努力する

*1

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任

*2

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。